[成果情報名]早生で食味が良いスモモ「いくみ」とオウトウ「晶(しょう)のよそおい」の特性

[要約]スモモの「いくみ」は「大石早生すもも」より約 6 日遅く成熟する早生品種で、果実は中玉で、糖度が高く食味が良い。オウトウの「晶のよそおい」は「高砂」より約 4 日早く成熟し、果実の大きさは「高砂」とほぼ同等で、着色は良好で食味は優れる。

[担当]果樹試・栽培部・落葉果樹栽培科・萩原栄揮

[分類]技術・参考

[背景・ねらい]

スモモでは「大石早生すもも」と「ソルダム」の間の時期（7 月上旬〜中旬）に成熟する優良な品種が不足している。オウトウでは「高砂」より早く成熟し果実品質に優れる品種が求められている。そこで、既存の品種構成を補完するため、県内外で育成された有望な品種の特性を調査する。

[成果の内容・特徴]

1．スモモ「いくみ」

(1) スモモの「いくみ」は「大石早生すもも」より約 6 日遅く成熟する早生品種で、開花期は「大石早生すもも」とほぼ同時期となる（表１）。

(2) 果実は 90ｇ程度の中玉で、糖度は 15.5 度と高く、食味は良い。果皮色は赤紫色で、容易に着色する。果肉は濃紅色に着色するが、濃淡がある。裂果や生理落果の発生は殆ど無い（表１）。収穫後に追熟しても食味はあまり変わらない（表２）。

2．オウトウ「晶のよそおい」

(1) オウトウの「晶のよそおい」は「高砂」より約 4 日早く成熟する早生品種で、開花期は「佐藤錦」とほぼ同時期である（表３）。

(2) 果実重は 6.6ｇで「高砂」とほぼ同等であり、着色は良好である。糖度は高く、酸が少なく、食味は優れる。裂果の発生程度は少で、ウルミ果の発生程度は微である(表３)。

[成果の活用上の留意点]

1. 「いくみ」は果皮の着色が先行するため、食味や果実の弾力と併せて収穫適期を判断し、適熟果の収穫を徹底する。
2. 「晶のよそおい」は裂果の発生がみられるため、着色期以降の土壌水分管理に注意し、樹勢を適正に維持することで裂果防止に努める。
3. スモモ「いくみ」は「ハリウッド」の花粉、オウトウ「晶のよそおい」は「ナポレオン」の花粉を用いて人工受粉を行うことで、結実を確保することができる。

[期待される効果]

1. 両品種とも主要品種の端境期における補完品種として、県内での栽培が期待される。

[具体的データ]

表１「いくみ」の生育特性および果実品質（2010～2012）

品種名	調査樹齢(年)	果皮色	裂果	生理落果	満開期	収穫期		果実重(g)	糖度(Brix)	酸度(pH)
						始	終			
いくみ	6～8	紅紫	微	無	4/9	7/5	7/10	93.1	15.5	4.0
大石早生すもも	6～8	紅	無	無	4/10	6/29	7/4	96.6	12.0	4.0
ソルダム	17～19	紅紫	無	無	4/7	7/28	8/5	131.1	13.9	4.2

＊ 果樹試験場内圃場（山梨市江曽原、標高440m）における栽培

表２　スモモ「いくみ」の追熟特性（2012）

品種		追熟日数	果実重(g)	硬度(kg)	糖度(Brix)	酸度(pH)	食味[Z)](指数)
いくみ	未熟	0日	78.7	2.2	14.3	3.8	3.0
		2日	73.7	1.9	14.9	4.0	3.0
		4日	73.2	1.9	14.9	4.1	3.3
	適熟	0日	94.2	1.6	15.4	4.4	4.0
		2日	85.6	1.5	15.6	4.2	3.4
		4日	84.5	1.2	15.9	4.5	3.5

Z) 1 （不良）～５（良）
20℃で追熟させた

表３「晶のよそおい」の生育特性および果実品質（2010～2012）

品種名	調査樹齢(年)	裂果	ウルミ果	満開期	収穫期		果実重(g)	糖度(Brix)	酸含量(g/100mL)	着色[Z)](指数)
					始	終				
晶のよそおい	7～9	少	微	4/21	6/1	6/11	6.6	19.6	0.94	4.6
高砂	9～11	無	無	4/17	6/5	6/14	6.7	19.0	1.31	4.3
佐藤錦	9～11	微	少	4/21	6/12	6/20	8.5	21.5	0.98	4.4

Z)：１(少)～５(多)
＊ 果樹試験場内圃場（山梨市江曽原、標高440m）における雨除け栽培

図１「いくみ」の果実

図２「晶のよそおい」の果実

[その他]

研究課題名： スモモ、オウトウの優良品種の特性調査（第４次）
予算区分：県単
研究期間：2008～2012 年度
研究担当者：萩原栄揮、富田　晃、山下（土橋）路子、新谷勝広